

北部コミセン通信

子どもたちの歓声が響きました

2月2日(土)に、北部コミセンを会場に冬のプレイスクール(主催・滝沢村少年団体指導員協議会)が開催されました。

暖かい日であいにくの雨でしたが、きれいな虹とともに青

空が広がり、午後からは子供たちがゲートボール場に積もった雪で思いっきり体を動かし雪と参加者同士の交流を楽しんでいました。



雪玉の玉入れや雪だるまづくりなど、目を輝かせて雪上ゲームに興じる子供たちを見ていて、北部地域の参加者が少ないのがちよつとさびしか

ったです。毎年北部コミセンを会場に開催されますので、ぜひ参加してみてもはどうでしょうか。



棒に自分でパン生地を巻き、焼いて食べる「ツイストパン」

3月に麻雀大会開催します

昨年、冬期間に室内で楽しめるゲームということで開催し好評だった麻雀大会。北部コミセンでは、大会後中古の炬燵のやぐらを使い麻雀卓をつくり、牌の寄贈も受けました。



今年も開催します。大会のモットーは、「賭けず・吸わず・吞まず」。健康的に麻雀を楽しみましょう。お申し込みは北部コミセンまで。

- ◇とき 3月16日(土) 13:00～17:00
- ◇ところ 北部コミセン研修室
- ◇参加費無料 ◇定員 先着10名

◆今月の「滝沢村の文化財展」

北部コミセンのロビーにて月替わりで展示中の文化財展。今月は村指定史跡の「餓死供養塔」です。

江戸時代に米が財政の基盤となり、水稲栽培がおし進められると、冷涼な気候の南部藩ではたびたび凶作・飢饉にみまわれました。

なかでも元禄八年・宝暦五年・天明三年・天保四年の飢饉は悲惨で、これを南部四大飢饉と称しています。

打ち続く凶作の犠牲となった人々の供養のために建てられたものであり、祖先の苦難の歴史を物語る史跡です。

◆ヘルストロンご利用ください

地域の皆さんの健康増進を願い、ロビーにヘルストロンを設置しています。

村老人福祉センター

にもある厚生労働省認証の電位治療器です。慢性の頭痛や肩こり、便秘などの症状改善に効果があるといわれています。

気分がゆったりとすると、定期的に使用される方々も増えています。どうぞご利用ください。
※1回20分100円。午前8時30分～午後8時。





北の湯日記

〇月〇日 くもり

厳しい寒さと連日の雪かきで身も心も縮こまってしまいそうな毎日だが、北部コミセンには、心をほんわかと温かくしてくれる贈り物がある。

ひとつは「みずき団子」。ロビーの滝沢村の文化財展パネルの上部に飾られている。贈り主は近くの一本木保育園の園児の皆さんだ。

団子の間から折り鶴や、「家内安全」の文字も見えくりの鯛がさがり、「家内安全」の文字も見えり。一生懸命に飾り付けをする園児たちの姿が目に浮かぶようで温かい気持ちになる。



小正月にいただいて今もロビーに潤いと季節感を醸し出してきてくれているのが、施設の常連利用者が最近プレゼントして下さった「ひな人形」だ。

形」だ。

日本伝統の「みずき団子」に対して、

こちらはハ

イテク人形。

ソーラーパ

ワーで、並ん

だお内裏様とお雛様が仲良く左右に頭を揺らし続けるのだ。



そのしぐさが何とも愛らしい。

普段は、玄関正面の受付窓口に鎮座。訪れる施設利用者が「かわいいい〜〜」と大喜び。

週2回の北の湯開設日は、浴室の鍵や血圧計を置く北の湯受付に移動。お風呂に来る普段は無口なおジサン達が人形をのぞきこんで「めんこいなあ〜〜」「めんげなあ〜〜」とため息。すっかり北部コミセンのアイドルだ。

そこでひとつ問題が…。

ひな祭りが過ぎてても人気者のこのひな人形をずっと飾っておきたいという声もあるのだが、人形の贈り主は、うら若き嫁入り前の女性なのだ。

もし彼女の結婚が遅れたら申し訳ないしな。ああ、悩ましい。

(塩田)

24節気 72候 立春 魚氷に上がる うおこおりにあがる温かくなって湖の氷が割れ、魚が跳ね上がるころ。そんな春先の薄く張った氷のことを、薄氷(うすらい)と呼んでいます。

◇日本の七十二候を楽しむ(東邦出版)より

ぬぐだまります！

健康相談
ご利用ください

北の湯

毎週火・金曜日 午後1時～5時
無料 60歳以上の村民の方対象

北の湯開設日	★健康相談日
★2月19日(火)	★2月22日(金)
2月26日(火)	★3月1日(金)
3月5日(火)	★3月8日(金)
3月12日(火)	★3月15日(金)
★3月19日(火)	★3月22日(金)